

詩23篇



1. 主はひつじかいわれはひつじ――
2. たとえ死のたにさまようとも――
3. 世のくるしみがさしせまるも――
4. いのちあるときたえるときも――



1. みちたりぬものなにもあらじ――
2. おそれるものはなにもあらじ――
3. めぐみのうたげととのえたもう――
4. 主のいつくしみわれをかこむ――



1. かみのみくにをきよめわ―かち――
2. ただしきみちをやみにて―らし――
3. きよめのあふらそそぎた―まい――
4. 主のすまいまでわれをま―ねき――



1. みどりのまきにいこわせたもう――
2. よわめるあしをつよめたもう――
3. うつわにへいわみたしたもう――
4. 主にあるいのちまもりたもう――